

在宅酸素療法の遠隔モニタリング

鳥取大学医学部 病態検査学講座

鯉岡直人

本日の説明内容

遠隔医療について

在宅酸素療法について

在宅酸素療法の遠隔モニタリング

遠隔医療の利点と課題

本日の内容

遠隔医療について

遠隔医療 日本医師会

(診療報酬を伴う)

Doctor to Doctor (D to D)

専門医が他の医師を支援

遠隔画像診断, 遠隔術中迅速病理診断

Doctor to Patient (D to P)

医師が患者に診断・診療を行う

遠隔モニタリング

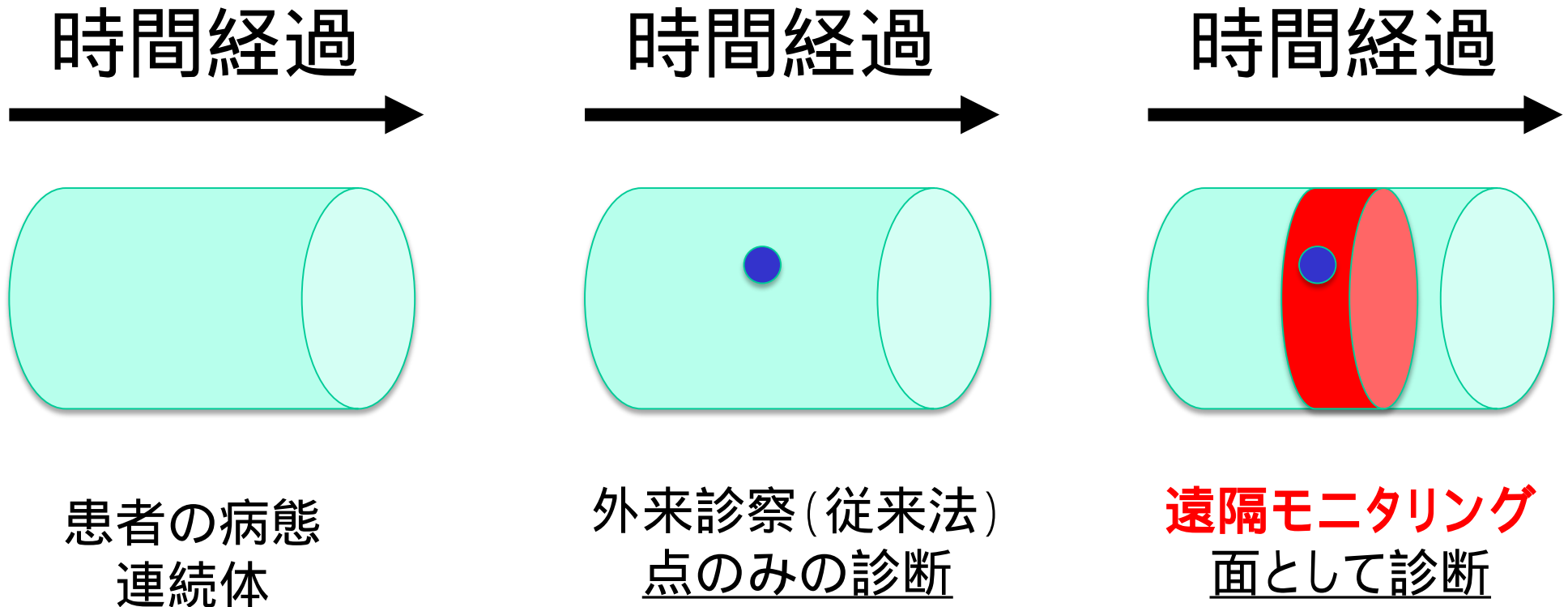
遠隔モニタリング対応の心臓ペースメーカー -

遠隔診療

医師が在宅で療養する患者にテレビ電話などを介して診療する

病態の連続性

遠隔モニタリングを臨床応用すれば、
患者の病態を“点”ではなく“面”として診断可能



本日の内容

在宅酸素療法について

在宅酸素療法に適応疾患

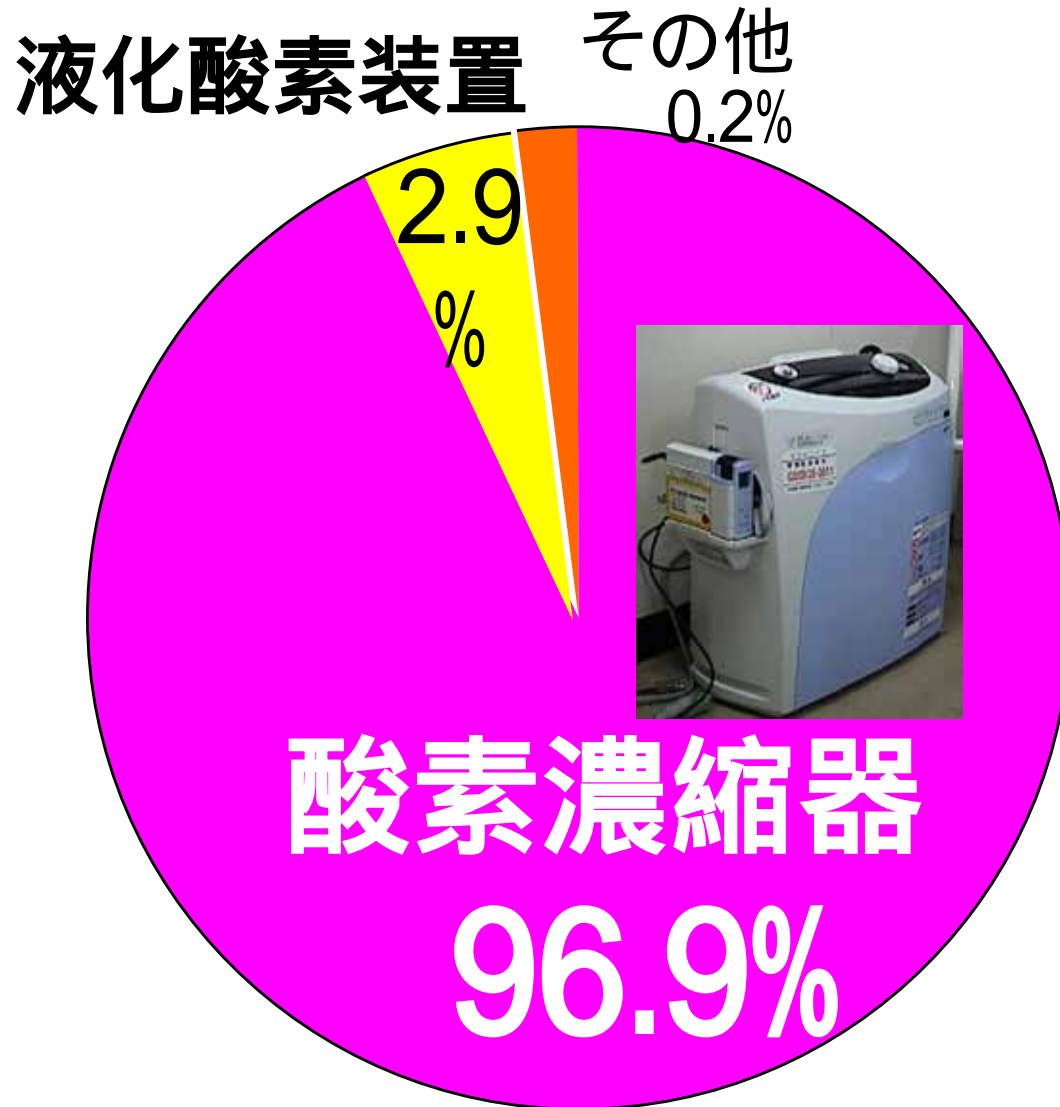
慢性呼吸不全

チェーンストークス呼吸を伴った慢性心不全

肺高血圧症

チアノーゼ型先天性心疾患

在宅酸素療法のための在宅設置酸素装置



在宅酸素療法患者
2013年 時点
総数
約 15 万 2 千人

「在宅酸素療法機器加算」に関する実態調査の結果報告
(2013年度)

医療 ガス・機器
496: 29-34, 2013.

在宅酸素療法の費用

チアノーゼ型先天性心疾患以外

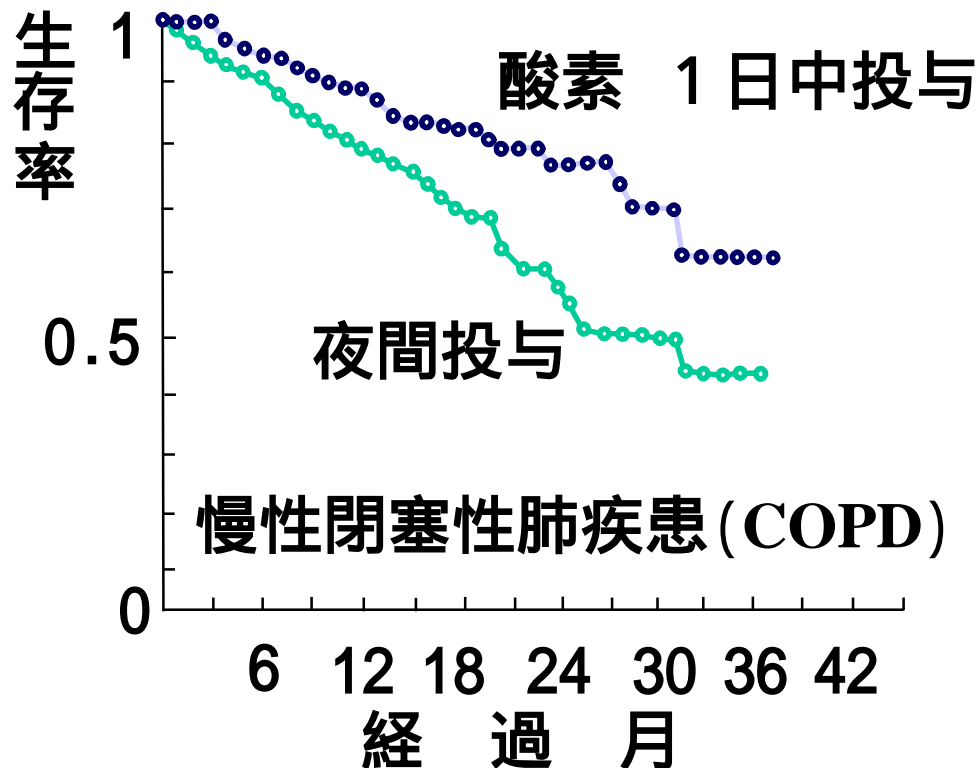
- | | | | |
|---|------------------|------|---|
| 1 | ・ 酸素濃縮装置加算 | 4000 | 点 |
| 2 | ・ 酸素ボンベ加算 | 880 | 点 |
| 3 | ・ 呼吸同調式デマンドバルブ加算 | 300 | 点 |
| 4 | ・ 在宅酸素療法指導管理料 | 2500 | 点 |

合計 7680点 = 76,800円/月

在宅酸素療法の効果

- 1 . 生存率の向上
- 2 . 日常生活動作 (ADL) の改善
- 3 . 入院回数の減少
- 4 . 肺性心の予防と改善
- 5 . 生活の質 (QOL) の向上

慢性呼吸不全患者に在宅酸素療法を 適応すると予後が改善する



Nocturnal Oxygen Therapy Trial Group
Ann Inter Med 93: 391-398.1980

長時間の酸素吸入が
生命予後を改善する

しかし、患者さんが
在宅でどのように
酸素吸入しているのか？
従来、不明であった。